2026 年度

京都女子大学大学院 家政学研究科

（博士前期課程）

食物栄養学専攻 春季入学試験問題

［専門科目］

（問題 I～V につき，解答用紙 5 枚使い、各問題／枚で答えなさい。）

I　臨床栄養学に関する次の問いに答えなさい。

高齢入院患者において、低栄養は身体機能低下や予後不良と関連する重要な問題である。

GLIM 基準を用いた低栄養診断の考え方を説明したうえで、

① 臨床現場における GLIM 基準の利点

② 限界や注意点

をそれぞれ具体例を挙げて論じなさい。(500 字以内)

II 栄養教育に関する以下の問１、問２に答えなさい。

問 1

下記の２つの食事摂取状況に関する調査方法について、それぞれ説明しなさい。説明は、その調査方法の概要、長所、短所を入れて説明すること。

①陰膳法

②食事歴法

問２

行動変容技法の刺激統制を説明しなさい。また、刺激統制を用いた栄養教育場面での活用例をあげなさい。

III 臨床医学に関する次の問いに答えなさい

パーキンソン病について、その病態、症状、治療法を中心に説明しなさい。

Ⅳ 環境安全に関する以下の問 1、問 2 に答えなさい。

問 1. 水俣病の発生地域、原因となった化学物質、環境汚染からヒトの摂取に至るまでの過程、病気の症状を説明しなさい。

問 2. カネミ油症事件の食中毒の発生地域、原因となった化学物質、食品汚染からヒトの摂取に至るまでの過程、中毒の症状を説明しなさい。

Ⅴ 食品学に関する以下の問 1~3 に答えなさい

問１　アレルゲン表示について述べなさい。

問２　パンの製造原理について述べなさい。

問３　タンパク質の立体構造を構成する結合について述べなさい。

（専門科目　問題終わり）